

 開催概要

## 研究会名

第34回日本乳癌画像研究会  
The 34th Annual Meeting of the Japanese Society of Breast Cancer Imaging

## 会期

2025年2月8日(土)～9日(日)

## 当番世話人

宮城 由美 (三井記念病院 乳腺センター長)

## テーマ

新しい乳癌取扱い規約と画像診断

## 会場

一橋大学一橋講堂  
〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センター

## 開催形式


対面式の現地開催  
ライブ・オンデマンド配信はございません。

## 主催事務局

三井記念病院 乳腺センター  
〒101-8643 東京都千代田区神田和泉町1番地

## 運営事務局

第34回日本乳癌画像研究会 運営事務局  
株式会社インタープラン・コーポレーション内  
〒102-0073 東京都千代田区九段北1-6-1 アリビオ九段 2階  
TEL : 03-5422-3301 FAX : 03-6272-9467  
E-mail : [jsbci34@c.inter-plan.co.jp](mailto:jsbci34@c.inter-plan.co.jp)

 オンライン参加登録

本研究会は、対面での現地開催となります。参加をご希望の方は、必ず事前にオンライン参加登録を行ってください。当日会場での参加登録は行なっておりませんのでご了承下さい。

## 参加登録期間

2025年1月10日(金) 12:00～2月9日(日) 15:00

## 参加費

参加区分	料金	税額
医師・企業(会員)	10,000円	不課税
医師・企業(非会員)	11,000円	消費税10%(1,000円)込
メディカルスタッフ・その他(会員)	5,000円	不課税
メディカルスタッフ・その他(非会員)	6,000円	消費税10%(545円)込

会員は不課税で、非会員は消費税10%込となります。

非会員の方は日本乳癌画像研究会への入会を推奨しております。

入会方法の詳細は「[日本乳癌画像研究会](#)」のホームページをご確認ください。

日本乳癌画像研究会のホームページ上で入会手続きをいただきますと、非会員の方も会員として登録することが可能です。

参加登録: <https://jsbc34.org/registration.html>

# プログラム

2月8日(土) 第1会場

## 開会式

9:10～

第34回日本乳癌画像研究会 当番世話人  
宮城 由美(三井記念病院 乳腺センター)

## セッション1

9:20～10:40

### 「新しい乳癌取扱い規約、ここが変わる！ 臨床・病理」

座長：津田 均(千葉メディカルセンター 病理診断科)  
中島 一彰(静岡がんセンター 乳腺画像診断科)

S1-1 新しい乳癌取扱い規約、ここが変わる—予定です！～臨床編～  
高橋 かおる(静岡県立静岡がんセンター 乳腺外科)

S1-2 病理編における改訂点(予定)について  
山口 倫(長崎大学病院 乳腺センター/病理診断科・病理部)

S1-3 病理編・第2章「切除標本の組織学的取扱いと記載法」の改訂点  
大迫 智(公財)がん研究会 がん研究所 病理部、(公財)がん研究会 有明病院 病理部)

S1-4 病理編～バイオマーカー・治療効果判定  
坂谷 貴司(日本医科大学付属病院 病理診断科)

## セッション2

10:45～12:05

### 「超音波検査に必要なマンモグラフィ知識と検診における総合判定で撮るべき超音波画像」

座長：大貫 幸二(宮城県立がんセンター)  
中村 暁(京都大学大学院 医学統計生物情報学)

S2-1 総合判定の基礎を学ぶ：これだけは知っておきたいポイント  
広利 浩一(兵庫県立がんセンター 乳腺外科)

S2-2 マンモグラフィの異常所見を超音波検査で確認する方法  
大岩 幹直(国立病院機構名古屋医療センター 放射線科)

S2-3 検診における総合判定の実際  
-マンモグラフィ(MG)所見に対して超音波(US)画像をどう撮像するか-  
渡辺 恵美(三河乳がんクリニック)

S2-4 超音波技師が知っておくべき乳房トモシンセシスの基礎知識と検診における検査のポイント  
坂 佳奈子(四谷メディカルキューブ 乳腺外科)

**特別企画1**

13:25 ~ 14:25

**「スペシャル対談：石灰化の診断と治療 一言言わせてもらっていいですか？」**

座長：宮城 由美（三井記念病院 乳腺センター）

対談：岩瀬 拓士（日赤愛知医療センター名古屋第一病院 乳腺センター）  
秋山 太（正診会クリニック）**セッション4**

14:30 ~ 15:30

**「新しい乳癌取り扱い規約と画像診断1」**座長：高橋かおる（静岡県立静岡がんセンター乳腺外科）  
堀井 理絵（横浜市立大学附属市民総合医療センター 病理診断科）S4-1 浸潤性乳管癌3型分類に関連した改訂点～浸潤形態と間質量、非浸潤癌巣の種類と量～  
大迫 智（公財）がん研究会 がん研究所 病理部、公財）がん研究会 有明病院 病理部）S4-2 乳癌の形態を分類する研究（肉眼/ルーペ像分類）  
前田 一郎（北里大学医学部 病理学、北里大学北里研究所病院 病理診断科）**一般演題1**

15:35 ~ 16:20

座長：宇佐美 伸（岩手県立中央病院）  
佐藤 章子（東北公済病院 乳腺外科）O1-1 粘液湖に多数の砂粒体を含有した粘液癌の一例  
吉田 亜矢（三河乳がんクリニック）O1-2 診断に難渋した若年発症の乳房デスモイド線維腫症の一例  
金澤 あゆみ（がん研有明病院 乳腺センター 乳腺外科）O1-3 乳腺の悪性病変との鑑別を要したデスモイド型線維腺腫症の一例  
尾崎 沙羅（地方独立行政法人 東京都立病院機構 がん・感染症センター 都立駒込病院 外科（乳腺））O1-4 長期間の経過観察中に腺筋上皮腫から発生した紡錘細胞癌の一例  
馬淵 ゆり（地方独立行政法人 東京都立墨東病院 外科）O1-5 経過観察中に微小浸潤を合併した非浸潤性小葉癌 florid type の一例  
足立 祥子（横浜市立大学附属市民総合医療センター 乳腺・甲状腺外科）**特別企画2**

16:30 ~ 17:30

**「国際交流関係委員会企画：BI-RADS Update と GTC の国際多施設共同研究について」**座長：植松 孝悦（静岡がんセンター 乳腺画像診断科）  
片岡 正子（京都大学大学院医学研究科 放射線医学講座（画像診断学・核医学））SP2-1 BI-RADS Update: Key Changes in the Sixth Edition  
WooKyung Moon (Seoul National University Hospital, Department of Radiology)SP2-2 新しい乳癌発症リスク因子GTCの国際多施設共同研究：GTCを知る！理解する！活用する！  
何森 亜由美（香川医療生活協同組合高松平和病院 乳腺外科）

セッション3

10:45 ~ 12:05

「AIを実臨床で用いるうえで直面する諸問題と対策」

座長：藤岡 友之(東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 先端人工知能医用画像診断学講座)

坂井 威彦(がん研究会有明病院 乳腺外科)

S3-1 画像診断AIの現在地：AIと人間、信頼すべきはどちらか？

藤岡 友之(東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 先端人工知能医用画像診断学講座)

S3-2 乳がん診断における診断補助技術の変遷：AI診断の前段階

酒井 晃二(京都府立医科大学大学院 医学研究科放射線診断治療学)

S3-3 画像診断補助AIソフトウェアを実臨床で用いるうえで直面する諸問題と対策(使い手の立場から)

片岡 正子(京都大学大学院医学研究科 放射線医学講座 画像診断学・核医学)

S3-4 臨床における医用画像AI使用における傾向と対策

伊藤 倫太郎(名古屋大学大学院医学系研究科 革新的生体可視化技術開発産学協同研究講座)

ランチョンセミナー1

12:15 ~ 13:15

共催：富士フイルムメディカル株式会社

座長：角田 博子(学校法人聖路加国際大学 聖路加国際病院 放射線科)

マンモグラフィと超音波診断の未来 -乳房画像診断を支えるAI技術-

柏倉 由実(社会福祉法人 恩賜財団 済生会松阪総合病院 乳腺外科)

セッション5

14:30 ~ 15:30

「自施設の乳腺超音波検査レポートの工夫

～施設独自のフォーマットやシェーマ、決まりごとなどについて～

座長：國分 優美(がん研究会有明病院 超音波診断・IVR部)

坂元 晴子(東京臨海病院)

S5-1 兵庫県立がんセンターの乳腺超音波検査レポートの工夫

柏木 貴光(兵庫県立がんセンター 放射線部)

S5-2 当院の乳房超音波検査レポートの紹介

濱崎 理香(糸島医師会病院 生理検査科)

S5-3 当院における乳房超音波検査(任意型検診用)レポートについて

向井 理枝(聖路加国際病院 臨床検査科)

S5-4 当院のレポート作成の工夫点

岡山 有希子(静岡県立静岡がんセンター)

S5-5 精査機関病院としての乳腺超音波検査レポートの工夫

番場 智佳子 (がん研究会 有明病院 超音波検査部)

S5-6 術前化学療法後の腋窩郭清省略時における超音波検査の工夫

岩本 奈織子 (都立駒込病院 外科 (乳腺))

一般演題2

15:35 ~ 16:29

座長：窪田 智行 (総合上飯田第一病院)

木村 知 (三井記念病院 放射線診断科)

O2-1 原発性乳房血管肉腫の1例

笠原 実貴子 (がん研有明病院 乳腺センター 乳腺外科)

O2-2 乳房温存術後照射16年目に発生した放射線関連乳房皮膚血管肉腫の1例

吉田 麻里子 (京都第一赤十字病院 放射線診断科)

O2-3 リスク低減乳房切除術施行症例におけるMRIの評価と病理結果について

三宅 美穂 (がん・感染症センター 都立駒込病院 外科 (乳腺))

O2-4 乳房針生検 (CNB または VAB) 後に行う造影乳房 MRI 検査への影響について

長内 孝之 (森山記念病院 乳腺外科)

O2-5 術前薬物療法時プレストマーカを留置したものの、術前超音波検査で見えなかった一例

中村 卓 (日本医科大学付属病院 乳腺科)

O2-6 高齢者の浸潤性小葉癌

森園 英智 (誠馨会 新東京病院 乳腺外科)

一般演題3

16:30 ~ 17:15

座長：亀井桂太郎 (大垣市民病院 外科)

伊東 孝宏 (静岡県立静岡がんセンター)

O3-1 マンモグラフィで示された石灰化病変の超音波検査における Twinkling artifact の有用性

田邊 匡 (済生会新潟病院 外科)

O3-2 DBT 腫瘍コントラスト値解析における ROI 位置とサイズが解析精度に与える影響の検討

興梠 紀子 (糸島医師会病院 放射線技術科)

O3-3 フォトンカウンティング CT を用いた乳癌患者撮影の初期検討

渡部 拓弥 (東京科学大学病院 放射線部)

O3-4 フォトンカウンティング CT における乳腺 CT 画像の再構成関数と量子反復再構成法 (QIR) の検討

下田 柚希 (国立大学法人 東京科学大学病院 放射線部)

O3-5 DeepLearning を活用した乳房超音波検査支援機能の臨床における検出能の評価

田上 慶美 (聖マリアンナ医科大学附属 プレスト & イメージングセンター)

セッション6

9:00 ~ 10:15

「新しい乳癌取扱い規約と画像診断2」

座長：山口 倫(長崎大学病院 乳腺センター/病理診断科・病理部)  
中島 一彰(静岡がんセンター 乳腺画像診断科)

- S6-1 充実乳頭癌 (SPC) と被包型乳頭癌 (EPC) の病理所見と画像所見の関連  
原 勇紀(長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 腫瘍外科学分野、長崎大学病院 乳腺センター)
- S6-2 術前に浸潤径を正しく判断するために — MGとUSによるアプローチ —  
白岩 美咲(国立病院機構 姫路医療センター 放射線診断科)
- S6-3 乳房MRIにおける乳癌浸潤径の評価  
山口 健(佐賀大学医学部附属病院 放射線科)
- S6-4 乳癌前駆病変の画像診断と適切なマネジメント  
尾林 紗弥香(群馬大学医学部附属病院 乳腺・内分泌外科)

セッション8

10:20 ~ 11:50

「MRI実践セミナー：撮影・読影のお悩み解決」

座長：後藤真理子(京都府立医科大学 放射線科)  
本田 茉也(関西電力病院 放射線診断科)

基調講演

後藤真理子(京都府立医科大学 放射線科)

- S8-1 様々なシーケンスにおける乳房MRI Ultrafast Dynamic 撮像条件の検討  
大橋 一範(獨協医科大学埼玉医療センター)
- S8-2 拡散強調像・・・診療において必要な画質・画像の基本を「知る」  
加藤 裕(名古屋大学医学部附属病院 医療技術部 放射線部門)
- S8-3 BI-RADS MRI レポート -Dynamic MRI  
松田 恵(愛媛大学 医学部 放射線科)
- S8-4 BI-RADS MRI レポート -マルチパラメトリック診断  
金尾 昌太郎(天理よろづ相談所病院)
- S8-5 術式を決定する際に必要となる乳房MRIのチェックポイント  
「部分切除術、できそうでしょうか？」  
結縁 幸子(神鋼記念病院 乳腺科)

座長：久保田一徳（獨協医科大学埼玉医療センター 放射線科）  
有賀 智之（東京科学大学 乳腺外科）

病理コメンテーター：

山口 倫（長崎大学病院 乳腺センター / 病理診断科・病理部）  
大迫 智（がん研究会 がん研究所 病理部）

コメンテーター：

佐竹 弘子（名古屋大学医学部附属病院 放射線部）  
松林（名本） 路花（国立病院機構九州医療センター 乳腺センター）  
森 美央（東京都立豊島病院 放射線科）  
鯨岡 結賀（筑波記念病院）

症例提示：

- C-1 原 勇紀（長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 腫瘍外科学分野）
- C-2 原田 レオポルド大世（静岡がんセンター）
- C-3 石坂 欣大（がん研究会有明病院）
- C-4 飯田 瑞希（三井記念病院 乳腺内分泌外科）



セッション7

9:00 ~ 10:15

「実践！診断カテゴリー判定 ～こんな症例どうする？～」

座長：鈴木 昭彦(東北医科薬科大学)  
鯉淵 幸生(高崎総合医療センター)

コメンテーター：

吉田 雅行(聖隷健康診断センター)  
川西 佳奈(京都大学医学部附属病院)

S7-1 診断カテゴリーとPPV3による乳がん検診精密検査の精度管理

奥野 敏隆(神戸市立西神戸医療センター 乳腺外科)

S7-2 技師の立場からみた検診・診断カテゴリー判定について

河内 伸江(聖路加国際病院 放射線科)

S7-3 症例提示

御勢 文子(神鋼記念病院)

S7-4 症例提示

瀬川 景子(日本赤十字社長崎原爆病院)

セッション9

10:20 ~ 11:40

「ラジオ波焼灼療法(RFA)による早期乳癌治療：画像診断の役割と新たな課題」

座長：中平 詩(がん研有明病院 乳腺外科)  
高山 伸(国立がん研究センター中央病院)

S9-1 早期乳癌に対するラジオ波焼灼療法のプロトコールと必要な画像診断

高山 伸(国立がん研究センター中央病院)

S9-2 単発限局性かつ1.5cm以下の病変における超音波・MRI検査と病理学的腫瘍径の相関について

若狭 紗央里(東京都立病院機構 がん・感染症センター 都立駒込病院 外科(乳腺))

S9-3 RFA焼灼時の焼灼手技・判定について

岩本 恵理子(国立がん研究センター中央病院 乳腺外科)

S9-4 RFA後の経過観察中の評価

藤澤 知巳(群馬県立がんセンター 乳腺科)

ランチョンセミナー2

12:00 ~ 13:00

共催：株式会社ドゥイブス・サーチ

座長：久保田一徳(獨協医科大学埼玉医療センター 放射線科)

非造影MRIによる乳がん検診の画像をどう診断するか

高原 太郎(株式会社ドゥイブス・サーチ)

2月9日(日) 第1会場

閉会式

15:15 ~

第34回日本乳癌画像研究会 当番世話人  
宮城 由美(三井記念病院 乳腺センター)